

国際ソロプチミストアメリカ

対面式の会合、活動、渡航の一時停止についてよくある質問

背景

感染症の世界的まん延が続く中、SIA 理事会は 2021 年 1 月 7 日に特別会合を開催し、対面式のリジョン大会および SIA が承認するその他の対面式の活動と渡航のリスクについて更なる見直しと協議を行いました。リスクとは、私たちの会員もしくは組織としてのソロプチミストの健康、安全、繁栄を危うくするあらゆることです。

SIA 理事会は、SIA によって承認もしくは認可された対面式の会合及び活動ならびにそれに関連する会合のための渡航を、一時停止とすることを決定しました。この決定は即時実施され、追って通知があるまで適用されます。これには、リジョン大会ならびにリジョンとクラブによるその他の会合と活動が含まれます。

SIA 理事会は、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の世界的まん延による法的及び財務的リスク、ならびにそれが会員、スタッフ、「夢プログラム」の参加者と一般市民を含む関係者に及ぼす影響を管理する責務があることを認識しています。理事会は、関連するあらゆる要素を慎重に分析した結果として、絶対的かつ効果的な唯一の措置は、SIA による対面式の会合、活動、イベント、ならびに関連する渡航を、追って通知があるまで一時停止することであると判断しました。

連盟内及び米国内で、報告される感染者数が急増しており、新たな変異種は感染性と潜行性が更に高いように見える中、地元やその他の政府の指針に従えば、SIA と会員、スタッフ、一般市民を含む関係者が身体的損傷または死から防御されるという保証はありません。培養器のような状況となる対面式の会合と活動を排除することによってのみ、SIA は、「こうした個人もしくは組織としての SIA を守るためにでき得るすべてのことをしている」と言うことができます。

SIA に弊害がもたらされることは明白であり、理事会にとって大きな懸念となっています。しかし、すべての関係者の健康と安全、ならびに組織と感染者の金銭的リスクを潜在的な危険性にさらすことと比較すると、困難ながらも賢明な方針は、対面式の会合及び活動から一時的に一歩後退することです。

理事会はまた、その他のいくつかの軽減戦略の可能性についても検討しましたが、いずれも一時的停止ほど効果的ではありません。

これは**一時的停止**であることにご留意ください。連盟理事会は、この世界的まん延の変化し続ける状況について評価を継続し、私たちが安全に集まれるようになった際にはこの一時的停止を解除します。その時が来るまで、私たちは互いを支え合い、私たちが必要とする女性と女兒のために強くあり続けられるよう、革新的な解決策を作り出していきます。

以下の「よくある質問」をお読みにになり、皆様の懸念への回答、そして皆様のリジョン及びクラブ内で出てくるかもしれない質問への回答にお役立てください。

よくある質問

大会と会合

対面式の会合が一時停止される場合、私たちはどのように運営すべきなのでしょうか？

SIA理事会は、会員、役員、SIA理事会、SIAの関係者、職員、「夢プログラム」及びリジョンまたはクラブのプロジェクトの参加者、世界中の一般市民が感染するリスクを最小限にするため、音声もしくはビデオによる会合、またはインターネットを介して利用可能なソーシャル・メディアによるライブ配信を利用することを奨励しています。

リジョンが2021年リジョン大会を中止もしくは延期することは可能ですか？

2021年のリジョン大会を中止もしくは延期することは、選択肢となっていません。SIA理事会は、2021年にすべてのリジョンでリジョン大会が行われることが会員の最善の利益であると確信しています。世界的な感染症のまん延により、2021年のリジョン大会を中止することを目的として停止を要請することは、[SIA 手続 F.4.](#)に基づく選択肢となっていません。リジョン大会は延期されるべきではなく、現在計画されているのと同じ時、もしくはその周辺の時に、バーチャルで開催される必要があります。私たちは、調整が必要となるであろうことを理解しています。例えば、2、3日間にわたって一日6時間程度の対面式の大会が予定されていた場合、バーチャル形式へ変更するにはスケジュール／議題の変更が必要となるでしょう。加えて、連盟内のすべての会員が、公式訪問者と連盟本部によって提供される同じ情報を同じ時に集合的に受け取ることは大切です。

対面式の大会から変更することで、ガバナーが連盟本部へ提出する必要がある資料は何ですか？

資料と期限を以下に記します。一時停止措置を受け、当初の期限日が延長されたことにご留意ください。ガバナー用カレンダーの日程は更新されます。フォームは、1月の月例メールでガバナーと共有されます。

- 新たな「2021年リジョン大会の形式変更要請書」:はい。2021年2月5日までに jill@soroptimist.org宛てに提出してください。
- 大会の議題と内容を調整した担当者の氏名:はい。2021年2月19日までに nicole@soroptimist.org宛てに提出してください。
- 大会招集状?はい。2021年3月15日までに jill@soroptimist.org宛てに提出してください。

対面式のリジョン大会を中止しなければならない結果として、リジョンが直面する金銭的損失を、SIAはどのように支援するのですか？

連盟本部は、契約の変更に係る交渉に成功しており、必要な場合は、プロフェッショナルな会合担当ディレクターの専門性を基にリジョンが同じようにすることをお手伝いできると考えています。私たちは、会議業界全般で専門性と関係を築いてきましたが、全く費用がかからずにすべてを中止できるとは考えておりません。このため、できる限り最善の形で金銭的負担を軽減する支援を行います。お手伝いについては、SIA会合担当ディレクターのリンダ・スティルまでご連絡ください。Eメール・アドレスは、lindas@soroptimist.orgです。

最初のステップと、契約についてホテルもしくは会場に尋ねるべき質問は何ですか？

ホテルもしくは会場と契約の解除を交渉する際、用語が重要であることを心に留めておいてください。あなたは、「契約を解除」し、イベントを「中止」するのです。契約書を見直し、会場契約の解除に関する責務と、違約金及び法的責任について理解します。中止(キャンセル)について、契約書に記載されている文面をチェックします。「不可抗力」もしくは「不可能性」の条項があれば、これらはあなたの契約解除を支えます。以下の問いへの回答を検討し、それらの回答を、皆様のリジョンが違約金を支払うことなく契約を解除できる理由を支えるために使用します。

- 会合が行われる場所付近で COVID-19 の感染率は上昇していますか、それとも低下していますか？
- 皆様の地域における、屋内及び屋外での集まりに関する政府の規制はどのようになっていますか？
- 会員が、県や地域、国を自由に往来することについて渡航制限はありますか？
- ホテルは、違約金が発生することなく、2021年のリジョン大会として行った契約を2022年のリジョン大会のために改めて予約することを認めますか？
- 社会的距離に関する地域の指針ならびに、世界保健機関や米疾病予防管理センター(CDC)、地域の公衆衛生当局によって推奨されている指針は何ですか？
- ホテルもしくは会場は、世界保健機関、CDC、地域の公衆衛生当局によって推奨されている交流集会のプロトコルに従っても、引き続き、皆様の会合のニーズを満たすことが可能ですか？

対面式の会合が停止となった今、リジョンがリジョン大会のための配布資料やパンフレット、事前に録画されたDVDなどを提供することは可能ですか？

私たちの連盟のポリシーは、リジョン大会において双方向のやり取りが行われる要素が求められると述べています。上に列挙された資料を提供していただくことは可能ですが、それらはリジョン大会における双方向のやり取りに関する要件に取って代わるものではありません。SIA理事会は、音声もしくはビデオによる会議、またはインターネットを介して利用可能なソーシャル・メディアのライブ配信を使用し、すべての言語で提供されている連盟の主要コンテンツが含まれた大会招集状で補完することを奨励しています。

ライブのセッションと、大会の議題の一部として事前に録画された資料の双方を提供することは、SIA手続に記載されている双方向のやり取りに関する要件を満たしますか？

はい。リジョンには、ライブ・セッションと事前に録画された資料を組み合わせ提供していただくことは可能です。連盟本部は今年、大会をより良いものとするために数々のアイテムを作成しています。これには、ペニー・バブ SIA 会長による歓迎メッセージ(30秒)や、エリザベス・M・ルーカス連盟本部長兼 CEO による歓迎メッセージ(30秒)、グローバルなプレゼンテーション(5分間)、公式訪問者によるプレゼンテーション(3分間)、そして、双方向のやり取りを意図するものとして、公式訪問者との質疑応答時間や会員関与活動などが含まれます。

バーチャル式のリジョン大会に使用するコンテンツについて、連盟本部からの支援は得られますか？

2020年9月22日付けのガバナー及びガバナー・エレクト宛ての通信で最初に述べた通り、連盟本部は、リジョンの2021年の大会議題に加えていただくためのコンテンツを策定しています。この資料は、2021年3月22日にすべての言語で用意される予定で、ガバナーのリジョン大会ウェブサイトに掲載されます。詳細は、2020年9月22日付けの通信の添付2をご参照ください。以下に記載されている資源はバーチャルにご利用いただくことが可能で、リジョン大会をより良いものとするを意図したものです：

- ペニー・バブ会長による歓迎の挨拶－30 秒
- エリザベス・M・ルーカス連盟本部長兼 CEO による歓迎の挨拶－30 秒
- 私たちの 2021-2031 年の「大きなゴール」の支援に関するグローバルなプレゼンテーション－5 分
- 公式訪問者のスピーチ－3 分
- 公式訪問者との質疑応答時間－30 分
- リジョンの支柱部門のプレゼンテーション－4 件のプレゼンテーションで合計 40 分
- 韓国ソウルで開催される 2022 年大会のパワーポイント／ビデオ・リンカー－3 分
- 会員関与活動
- 「ドリームビッグ」のビデオ提出募集のチラシ
- 100 周年記念祝賀のチラシ
- ズームのヒント

通常、年の後半に行われる秋季地区大会もしくはその他のイベントの予定を進めることはできますか？

一時停止が実施されている間、今後の会合場所を予約することは望ましいことではありません。SIA理事会は、状況のモニターを続け、状況の変化に伴い、リジョン及びクラブとコミュニケーションを行っていきます。

私たちのリジョン大会に公式訪問者をお迎えするのでしょうか？その場合、公式訪問者のスピーチを行っていただくための準備はどのようにしたらよいのでしょうか？

はい。各リジョンに公式訪問者がいます。ガバナーの皆様には、2021年1月25日に、各リジョンに割り当てられた公式訪問者に関する通知をお受け取りいただきます。公式訪問者のスピーチは3分間のライブ・プレゼンテーションとして設定されており、音声もしくはビデオによる大会、またはソーシャル・メディアのライブ配信の間に行っていただけます。このプレゼンテーションに付随するパワーポイント資料はありませんので、すべての参加者が発表者を見ることが可能となります。

連盟本部は、バーチャル式の大会及び会合を実施するための手段を提供することができますか？

連盟本部は現在のところ、リジョン及びクラブにバーチャル会合のためのソフトウェアの提供は行っていません。[ズームの価格プラン](#)を参照し、皆様のリジョンもしくはクラブの会合に最も適したプランをお選びいただくことをお勧めしています。ズームには、最大 100 名まで参加できる会合を 40 分の時間制限で利用できる無料プランがあります。私たちはプロ・バージョンの利用を提案しています。これは年間支払いをすると費用を節約できます(年間 150 米ドル以下)。なお、ズームの[価格プランのページ](#)の上部のバナーには、25～30%の割引コードが表示されていることがしばしばあります。

加えて、クラブもしくはリジョンが、一回の大会、一回の会合、もしくは短期的利用だけを目的として、ズームのアップグレード版を必要とする場合、ズーム・プロ版は 1 か月約 15 米ドルで利用できます。100 名を超える参加者を迎える必要がある場合、ショッピング・カートに「[大型会合](#)」を加え、必要に応じて参加可能人数を選択することができます。詳細は、[ズーム・サポート](#)へ連絡してください。

また、SIAの資源「[ズームのヒントとスクリーンショット](#)」もご参照ください。[ソロプチミスト・デジタル・ツールキット](#)内ですべての言語でご利用いただけます。

バーチャル式の大会もしくは会合を開催する際は、どのような技術的問題を検討する必要がありますか？

まず、皆様がお使いになりたいバーチャル・プラットフォームを見つけ、そのプラットフォームが大会中にサイバー侵入者を防止するために必要なセキュリティを講じていることを確実にしましょう。具体的なニーズと予算に応じて利用可能な選択肢は次の通りです。

- ズーム・ミーティング
- スカイプ
- ゴートゥーミーティング
- マイクロソフト・チーム
- フェイスブック

その後、会合の主催者が、安定した接続のために必要なインターネット回線を持っていることを確実にします。例えば、ズームの場合、一対一のビデオ会議では、1時間におよそ540メガバイト～1.62ギガバイトのデータを使用し、グループによるビデオ会議では1時間に810メガバイト～2.4ギガバイトを使用します。バーチャル式大会の技術管理を支えるのに十分な人数のボランティアも必要となるでしょう。少なくとも、専任の技術サポート担当者一名と、接続に関する質問及びチャット機能をモニターする別の担当者を一名用意することをお勧めします。これらのボランティアは、大会の議題の一部とすべきではありません。更に、セキュリティ上の目的から、会合のリンク情報はソーシャル・メディアに投稿しないようにしましょう。リンクはEメールでのみで送信するようにします。

リジョン大会以外に一時停止となっている対面式の活動は何ですか？

対面式の集まりは、その規模もしくは会場場所(屋内か屋外か)にかかわらず、すべて一時停止となっています。例えば以下が含まれます：

- リジョン理事会会合*
- クラブ理事会会合*
- クラブ会合*
- 「夢を生きる賞」受賞者との夕食会／レセプション*
- 「夢を拓く」プログラム*
- リジョンもしくはクラブの資金調達行事*

*注意:上記のこれらの活動はバーチャル式に行うことが可能です。アイデアと資源については、[ソロプチミスト・フォワード・ツールキット](#)をご覧ください。イベントもしくは対面式活動を変更する方法について具体的なご質問がある場合は、siahq@soroptimist.orgまでEメールにてご連絡ください。

法的な検討事項

リジョンもしくはリジョン内のクラブが会場契約の解除に苦戦し、法的援助が必要な場合はどうしますか？

必要な場合、ガバナーは連盟本部の会合担当ディレクターへ援助を求める相談をしてください。SIA会合担当ディレクターのリンダ・スティル(lindas@soroptimist.org)までご連絡ください。必要に応じて、連盟本部は法務顧問に相談し、法的戦略を提示します。リジョンがその法的戦略を実行するために更なる法的サポートを必要とする場合は、自身の地域の法的サポートと協力していただく必要があります。私たちの法務顧問は、

米国内のすべての州及び準州ならびに米国外で弁護士登録をしているわけではありませんが、リジョンのリーダーシップへ紹介することは可能です。私たちの経験から、多くの会場が、違約金を発生させることなく、対面式のイベントやプロジェクトを将来のいずれかの時期に予約し直すことに前向きであることが分かりました。

私たちの国もしくは地域で、対面式の会合を容認する要件や指針がある場合は、どのようにしますか？

連盟内の国もしくは地域によっては、要件および指針によって、現在(もしくは今後数か月以内に)、様々な規模のグループの対面式活動が容認されているかもしれません。会場も、収容可能人数に対する一定の割合を容認しているかもしれません(例として、通常の収容可能人数の50%の出席者とするなど)。SIA理事会は、これらを検討し、法務顧問の助言を受けた結果、集会の種類／規模だけでなく、SIAが、地元の公布によって容認された会合(でも保険がかけられていない、もしくは出席者の健康が悪化するリスクが法律制度によって免除の対象とならない)を認めることで請け負うリスクであると考えました。こうしたことから、SIA理事会は連盟内全体ですべての対面式の会合及び活動を一時停止することに同意しました。

クラブが、会員がスタッフとなっているスリフト・ストア(慈善事業を目的とするリサイクル・ショップ)を運営している場合、州／地方自治体の規則の下で営業が認められている場合でも、この一時停止期間中、店舗は閉鎖する必要がありますか？スリフト・ストアへの寄付品の受付はどうなりますか？

SIA会員がスタッフとなり、一般市民向けとなっているスリフト・ストアの活動(寄付品の受付を含む)は、それが現行の地方自治体の指針の範囲内であっても、現時点では関係するあらゆる人々に不合理のリスクを呈すると共に、不必要で保険が適用されない損害賠償責任の可能性に組織及び会員をさらすことにつながります。理事会は、時々状況を見直す意向であり、変更があればお知らせいたします。従いまして、スリフト・ストアには、追って通知があるまで、一時停止を順守していただく必要があります。

権利放棄書や免責書を使って対面式の会合及び活動で私たちの法的責任を限定することはできませんか？

理事会は、SIAの活動の参加者から個別の権利放棄書もしくは免責書を取得することで、金銭的な保護がもたらされるかどうかについても検討しました。これは、参加者が疾病にさらされる可能性、もしくは、結果として健康と安全に害がもたらされる可能性を防ぐものではありません。また、効果があるとすれば、関連する金銭的リスクを参加者へ移すことです。こうした合意は、該当する州の法律によって統治され、現在のような極めて異例の状況の中、それらが裁判所によってSIAを保護する形で解釈、施行されるという保証はありません。また、この場合、州ごとおよび事例ごとの法律分析が必要となり、SIAやリジョン、クラブにとっては、この手法が効果的であるという確証がない中、高い費用がかかる可能性があります。

これらの事態は、SIAの米国総合賠償責任保険のポリシーにどのような影響をもたらしていますか？

最も保守的であること、つまり、対面式の会合及び活動を一時停止することによって、私たちの米国総合賠償責任保険の費用が現状(会員一人当たり6ドル)維持となる可能性が最も高くなります。私たちのポリシーは2021年4月1日に満了となり、その後、米国の総合賠償責任保険のポリシーは私たちが対面式の集合について実施している一連の制限に基づいて格付けされます。より保守的／閉鎖していることで、SIAは、「より低いリスク」と格付けされる位置付けとなります。こうした中、懸念される一つの点は、総合商業賠償責任保険のポリシーの下、保険会社は、組織が認可もしくは承認した活動が結果として参加者の感染、もしくはその後の他者への感染へつながった場合、賠償請求を拒否すると報告されている点です。私たちはまた、2021年に現行のポリシーが更新される際、COVID-19関連の賠償請求に関する賠償責任は明確に排除することが

義務付けられる可能性が高いと理解しています。このため、総合賠償責任保険を通じてこうした賠償請求からSIAを防護できる可能性は極めて低く、疾病の存在が数月に及び、日常及び長期にわたって計画されていた会合とイベントが強制的に削減されたことで既にストレス下にあるSIAの金銭的資産を露呈することになります。

私たちの米国総合賠償責任保険のポリシーは、COVID-19関連の事故をカバーしますか？

米国における現行のまん延状態の下、SIAの現行のクラブ総合賠償責任保険は、COVID-19関連の事故を補償することを義務付けられていません。

リジョンもしくはクラブが、対面式会合に関するSIAの一時停止措置に従わない場合、どのような影響がありますか？

すべてのリジョンとクラブは、SIAの細則、ルール、規則の下、それぞれの義務に従っていただく必要があります。これには、理事会ポリシーによる指示(対面式の会合及び活動の一時停止など)が含まれます。これらは、私たちの会員の健康と安全と繁栄を守ること、個人及び組織としてのSIAへの関連リスクを軽減することを意図しています。それに従っていただかない場合、SIA理事会の判断により、適切な制裁につながる可能性があります。米国内のクラブにとっては、本件は更なる困難を意味するでしょう。なぜなら、クラブはSIAのルール及び規則に従っていないため、クラブの総合賠償責任保険のポリシーは無意味で無効となるからです。これは、更に、米国のクラブに対する訴訟につながる可能性があり、単独で弁護することによるすべてのリスクを吸収しなくてはなりません。

その他

活動の一時停止はどのぐらいの期間、実施されるのですか？いつ対面式での会合を再開できるのでしょうか？

現時点では、この世界的な感染症のまん延による状況がいつ変わるのか、予測することはできません。

会員が、「夢を生きる賞」受賞者へ小切手／贈り物を届けて手渡しすることはできますか(3名以下の会員)？

小切手／贈り物を届けて手渡しすることは、対面式の活動とみなされることから、一時停止の間に行っていたことはできません。

対面式の会合が一時停止となっている間、私たちはどのようにクラブを支援できるのでしょうか？

クラブには、定期的な会合(少なくとも月に1回)を継続していただく必要があります。[SIA手続B.3.a.](#)「会合と投票」の項は、「クラブは、クラブの定例の休暇期間として定めている期間を除き、毎月少なくとも1回の例会を開催する。クラブは、あらゆる形式で会合を開催することができ、これには対面式、音声またはビデオ会議、もしくはソーシャル・メディアが含まれる。」と述べています。対面式の会合の停止が実施されている間、音声またはビデオ会議、もしくはソーシャル・メディアの選択肢は引き続き利用可能です。

会員は最近、この世界的な感染症のまん延が、個人的に、家族に、仕事に、そしてボランティアの取り組みにもたらした変化によって、不安な気持ちを持っているかもしれません。この前代未聞な時期において、クラブや会員は、リジョン及びクラブのリーダーから見習う点を見出すでしょう。これらのヒントを使って全体的な姿勢を定め、前向きな姿を維持し、励ましを示しましょう。

- クラブの取り組み方法を再考することをお手伝いするアイデアと資源について、[ソロプチミスト・フォワード・ツールキット](#)を利用するよう案内しましょう。
- [バーチャルな世界における運営と管理](#)を参照し、すべての会員がクラブの業務に参加できることを確実にする助けとしましょう。
- 会員に、[COVID-19が女性と女兒の生活に広範囲な影響をもたらしていること](#)、そして私たちのビジョン、使命、中心となる価値が今まで以上に必要とされていることを思い出してもらいましょう。

リジョン内に、技術を苦手とする／バーチャル式の会合を好まない会員がいる場合は、どうしたらよいでしょうか？

私たちは、一部の会員にとって本件が懸念となっていることを理解している一方、連盟内のすべての会員の健康と安全が第一です。そのため、私たちは、対面式の会合と活動を一時停止しなくてはなりません。リジョン大会の場合、大会シーズンまでまだ数か月あります。会員の皆様には、この期間を使って技術を使うことに慣れ、練習していただくことができます。リジョンはまた、これまでと同じように、大会招集状ならびにその他の重要な資料を共有し、リジョンで進められていることについて会員へ情報提供していただくことができます。会員が技術に慣れ、快適に使用できるようになれば、その技能は、バーチャルなクラブ会合及び活動でも助けとなるでしょう。

私はガバナーとして、今後数か月間にリジョン内のクラブを訪問し、年間の対面式訪問を行う計画でした。それをするのは今でも可能ですか？

SIA理事会は、感染症のまん延が世界的に管理下に置かれたとみなされるまで、すべてのリジョンとクラブに対して、SIA関連の会合、活動、渡航を一時的に停止するよう指示しています。

この決定についてソーシャル・メディアに投稿する場合、その内容について連盟本部から指針は提示されますか？

対面式の会合及び活動の一時停止を伝えるため、ソーシャル・メディアでは以下の文面をお使いいただけます。

私たちの会員及び関係者の健康と安全に関する懸念から、SIAは、SIAが承認する対面式の会合、活動、関連渡航についてすべて一時的停止の措置を講じました。これには、クラブとリジョンの会合も含まれます。この判断は、連盟理事会によって適宜見直されます。詳しい情報は、[「よくある質問」](#)をお読みください。

会員をベースとするその他の組織は、対面式の活動にどのような対応をしているのでしょうか？

対応は様々であり、これから決定が行われるところもあります。例えば、国際ロータリーの理事会は、2021年1月末に決定を行います。現在、国際ロータリーのリジョン会合はすべてバーチャルで行うことが奨励されています。